

【役場窓口】

担当…総務課

Q14 土・日曜日に役場を利用したいが窓口が開いてないので用事ができない。役場内の課が増えて何課に行ってもいいのかわからない。

A14 仕事の都合で時間内に役場に來られない方の利便性の向上のため、毎週月曜日を午後7時まで窓口延長しています。土、日曜日、祝日については閉庁日となっていますので、月曜日の窓口延長をご利用いただきますようご理解をお願いします。

課の業務内容については、一昨年より業務内容を各課の窓口に表示してできるだけ解りやすくしておりますが、ご不明な場合は職員に遠慮なくお尋ねください。



【生活安全・交通安全】

Q15 防犯灯が少なく暗い。通学路の車のスピード対策の看板を設置してほしい。

A15 防犯灯の設置については、各地区からの申請により補助金を交付して各地区に設置していただいています。

なお、今後は耐久性の高いLEDを設置されることが予想されるため、補助金の見直しを行なっています。

また、交通安全対策としては、各地区での法令講習会、保育園・幼稚園・小学生児童を対象とした交通安全教室を毎年開催し啓発に努めています。更に通学路の車のスピード対策等は、PTA、学校から要望のあった場合や、明らかな危険箇所については随時警察や関係機関に要望しています。



【防災対策】

Q16 地震や豪雨などの自然災害への対策、防災対策マニュアル・訓練の必要性、緊急時の町の指示体制などの防災体制の見直し、災害時避難場所の明示など。

A16 安全・安心なまちづくりは町の重要施策として位置づけており、岡山県と並行して鏡野町地域防災計画の一部見直しを検討し、今後想定される事象への最大限の対策を講じてまいります。更に、本年度は災害時の避難場所の総点検を行い、ハザードマップ作成の諸準備を進めています。

また、最近の自然災害、今回の東日本大震災において



て重要な役割を果たしているのが自主防災組織です。本町においてその組織率は63.5%であり、今後全地域の組織化に努めていきます。併せて関係機関の協力を得て、組織単位での研修・訓練なども計画しています。

【その他】

担当…総合政策室

Q17 今までのアンケート結果から改善された施策や事業はどのようなものがあるか。

A17 子育て支援策では放課後児童クラブの開設、子育て支援センターの整備、育児用品助成事業、乳幼児・児童及び生徒医療費補助などの事業に取り組み、その結果、「子育てしやすいと思う町民の割合」が平成19年度は65%だったものが、平成22年度には79.2%に上昇しています。

また、役場職員の人事評価の導入や研修に取り組んだ結果、「役場での用事がスムーズに出来ている」と

答えた町民の割合は平成19年度の69.7%から平成22年度は80.9%に、また「職員が親切な対応をしている」と答えた町民の割合は平成19年度の70.8%から平成22年度の82.7%へとそれぞれ改善されています。今後とも町民の皆様のご意見やアンケート結果なども参考にして、事務事業の改革・改善に取り組んでいきます。

